

3 廃棄物の適正処理

(1) 産業廃棄物の適正処理

① 廃棄物の種類別収集運搬実績

(単位：t)

項目	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
廃プラ類	10,899	13,260	27,384	30,005	19,062
木くず	5,871	5,253	11,616	10,182	11,693
がれき類	31,811	29,149	57,195	31,834	58,494
汚泥	1,554	1,622	2,002	3,515	2,477
金属くず	12,283	5,793	8,417	7,885	6,995
その他	43,125	38,734	41,568	46,366	41,561
合計	105,543	93,811	148,182	129,787	140,282

② 産業廃棄物・特別産業廃棄物の収集運搬実績

(単位：t)

項目	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
	市内→市内 市外→市内 運搬量	市内→市外 運搬量	市内→市内 市外→市内 運搬量	市内→市外 運搬量	市内→市内 市外→市内 運搬量	市内→市外 運搬量
産業廃棄物	127,756	8,021	102,970	10,948	113,728	11,156
特別管理産業廃棄物	12,330	75	15,792	77	15,224	174
合計	148,182		129,787		140,282	

③産業廃棄物処分業者の種類別処理実績（平成30年度実績）

（単位：t）

種 類		処理量	市内分	市外搬入分
中 間 処 理	産業廃棄物	341,992.48	203,101.63	138,890.85
	汚 泥	28,584.25	6,811.68	21,772.57
	廃 油	19,686.23	442.47	19,243.76
	廃 酸	9,878.93	215.05	9,663.88
	廃アルカリ	2,247.38	27.37	2,220.01
	廃プラスチック類	24,434.42	10,448.80	13,985.62
	紙くず	2,206.08	1,056.33	1,149.75
	木くず	36,875.29	19,277.91	17,597.38
	繊維くず	478.76	330.28	148.48
	動植物性残さ	1,346.90	432.14	914.76
	ゴムくず	5.04	0.00	5.04
	金属くず	9,635.06	5,806.53	3,828.53
	ガラスくず類	17,219.87	8,346.22	8,873.65
	がれき類	177,796.33	149,510.91	28,285.42
	その他混合廃棄物	11,582.05	387.27	11,194.78
	水銀使用製品産業廃棄物	15.89	8.67	7.22
	特別管理産業廃棄物	19,032.74	661.99	18,370.75
	感染性廃棄物	422.22	391.58	30.64
	廃 油	22.86	20.18	2.68
廃 酸	12,788.40	152.61	12,635.79	
廃アルカリ	5,667.53	97.62	5,569.91	
汚 泥	131.73	0.00	131.73	
埋 立 処 分	産業廃棄物	0.00	0.00	0.00
	廃プラスチック類	0.00	0.00	0.00
	ガラスくず類	0.00	0.00	0.00
	がれき類	0.00	0.00	0.00

④産業廃棄物処分業者の処理方式別処理実績（平成 30 年度実績）

（単位：t）

処理方式		処理量
産業廃棄物		341,992.48
	中間処理（脱水）	24,237.54
	〃（乾燥）	456.05
	〃（焼却）	5,842.57
	〃（油水分離）	1,807.82
	〃（中和・凝集沈殿）	11,927.40
	〃（破碎）	247,740.88
	〃（破碎・選別）	0.00
	〃（切断）	7,122.97
	〃（圧縮・結束）	11,285.53
	〃（選別）	8,297.81
	〃（粉碎）	0.00
	〃（圧縮）	572.94
	〃（切断・選別）	674.17
	〃（溶融・固化）	253.76
	〃（エステル化）	0.00
	〃（ケン化分解）	17,744.46
	〃（抽出）	1,278.00
	〃（選別・圧縮）	49.98
	〃（堆肥化）	347.80
	〃（生物処理）	198.91
	〃（造粒固化）	147.31
〃（資材原料）	1,173.81	
〃（製紙原料）	832.77	
埋立処分（安定型最終処分場）		0.00
特別管理産業廃棄物		19,032.74
	中間処理（脱水）	81.45
	〃（焼却）	445.08
	〃（中和・凝縮沈殿）	15,973.11
	〃（蒸発乾固）	217.93
	〃（酸化・還元）	2,315.17

⑤-1 多量排出事業者

(平成 29 年度実績)

業 種	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	事業者数	排出量 (t)	事業者数	排出量(t)
建設業	47	139,518		
製造業	7	1,746,953	4	396,784
情報通信業				
電気・ガス・熱供給・水道業	8	373,828		
卸売業・小売業				
医療、福祉			5	727
計	62	2,260,299	9	397,511

(平成 30 年度実績)

業 種	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	事業者数	排出量 (t)	事業者数	排出量(t)
建設業	50	182,496		
製造業	7	1,877,997	4	487,054
情報通信業				
電気・ガス・熱供給・水道業	8	288,382	1	289
卸売業・小売業				
医療、福祉			5	752
計	65	2,348,875	10	488,095

⑤-2 準多量排出事業者

(平成 29 年度実績)

業 種	産業廃棄物	
	事業者数	排出量 (t)
建設業	18	14,312
製造業	3	1,918
情報通信業		
電気・ガス・熱供給・水道業	2	1,093
鉄道業	1	351
卸売業・小売業		
宿泊業・飲食サービス業		
計	24	17,674

(平成 30 年度実績)

業 種	産業廃棄物	
	事業者数	排出量 (t)
建設業	17	11,134
製造業	3	1,655
情報通信業		
電気・ガス・熱供給・水道業	1	646
鉄道業		
卸売業・小売業		
宿泊業・飲食サービス業		
計	21	13,435

⑥廃棄物処理関係許可等業者数

(令和2年4月1日現在)

区 分		業者数	内 訳
一般廃棄物	収集運搬業	205	ごみ処理業者 196、汚泥処理業者 9
	処分業	6	汚泥脱水 1、木くず破碎 2、廃プラ類破碎 2、生ごみ（堆肥化） 1
産業廃棄物	収集運搬業	37	※
	処分業	62	中間処理 62
特別管理 産業廃棄物	収集運搬業	10	※
	処分業	2	中間処理 2
浄化槽	清掃業	10	
	保守点検業	53	
自動車 リサイクル法	引取業者	137	
	フロン類回収業者	26	
	解体業	9	
	破碎業	3	

※産業廃棄物収集運搬業及び特別管理産業廃棄物収集運搬業は、平成23年4月1日から、一部を除いて県の許可のみで長野市を含む県内全域で業を行うことができるようになっています。

⑦産業廃棄物中間処理施設（廃掃法15条対象施設）の許可状況

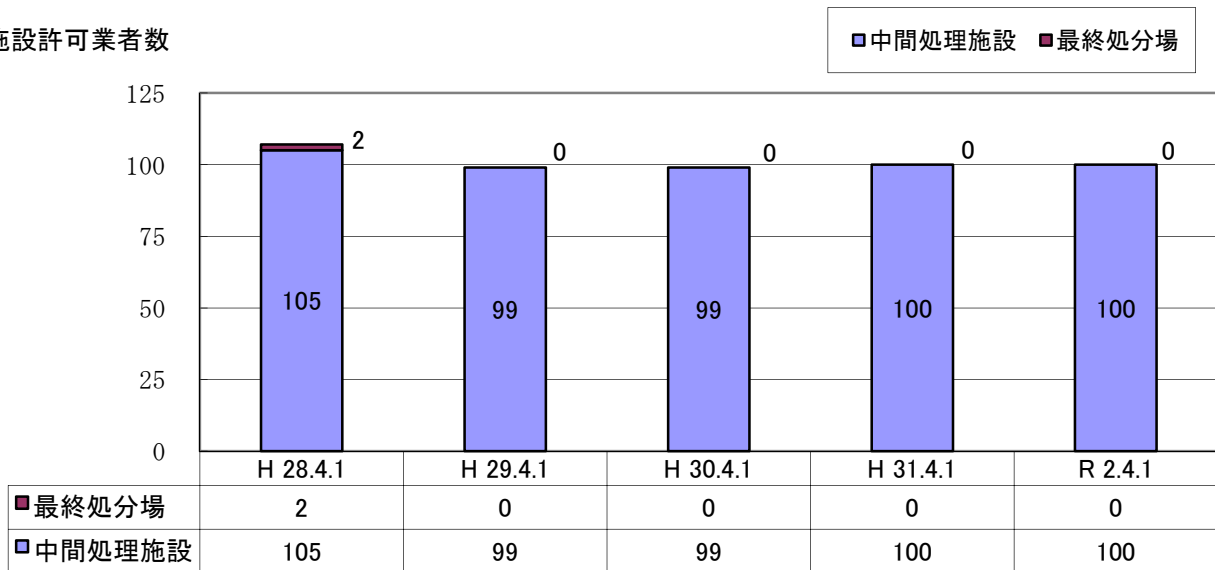
(令和2年4月1日現在)

区 分（移動式を含む）	設 置 許 可 事 業 者 数		
	事業者 ※	処理業者	計
汚泥の脱水施設	1	4	5
汚泥の乾燥施設	1	0	1
汚泥の焼却施設	0	2	2
廃油の油水分離施設	0	1	1
廃油の焼却施設	0	3	3
廃酸・廃アルカリの中和施設	0	1	1
廃プラスチック類の破碎施設	1	5	6
廃プラスチック類の焼却施設	0	2	2
がれき類及び木くずの破碎施設	30	46	76
シアン化合物の分解施設	0	1	1
産業廃棄物の焼却施設	0	2	2
計	33	67	100

※ 自社の産業廃棄物のみを処理する施設

●産業廃棄物処理施設(廃掃法 15 条対象施設)許可業者の推移

施設許可業者数



⑧令和元年度 立入検査、指導件数

区分	事務内容	件数	内訳
一般廃棄物関係	立入検査	170	排出事業者28件、収集運搬139件、処分業3件
	行政指導(文書指導以上)	0	
	報告徴収	0	
	行政処分	0	
産業廃棄物関係	立入検査	444	排出事業者224件、収集運搬31件、処分業189件
	行政指導(文書指導以上)	6	指示書5件、警告書1件
	報告徴収	1	廃掃法第18条に基づく報告徴収
	行政処分	0	
医療廃棄物関係	立入検査	35	医療機関30カ所、検査機関5カ所
	行政指導(文書指導以上)	0	
建設廃棄物関係	立入検査	20	建設リサイクル法に基づく事業所への立入
	行政指導(文書指導以上)	0	
自動車リサイクル関係	立入検査	5	自動車リサイクル法に基づく事業所への立入
PCB関係	立入検査	972	PCB特別措置法に基づく事業所への立入
苦情処理関係	立入検査	58	野外焼却・不法投棄等への立入

⑨行政処分状況

(件数)

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
不許可					
許可取消し	3		1		
事業停止命令					
改善命令	1				
措置命令					
使用停止命令					
施設改善命令					
合計	4	0	1	0	0

⑩PCB廃棄物の市内保管状況

(令和元年度実績)

		保管中 (廃棄物)	使用中	計	備考
事業所数		173	61		重複事業所あり
数 量	トランス・コンデンサ (台)	3,743	93	3,836	
	柱上トランス (台)	677	68,300	68,977	
	安定器 (台)	3,308	3,520	6,828	水銀灯用安定器、用途不明安定器を含む
	PCB (油) (kg)	149.6	0	149.6	
	感圧複写紙 (kg)	42.8	0	42.8	
	ウエス (kg)	13.5	0	13.5	
	その他機器 (台)	263	421	684	開閉器等
	汚泥 (kg)	124.4	0	124.4	
	その他 (kg)	420.46	100	520.46	保管容器等

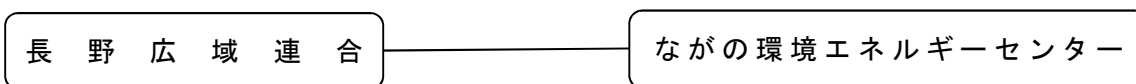
⑪ダイオキシン類行政検査 実施件数

(件数)

		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
焼却炉	排ガス	5	3	3	3	0
	焼却灰	4	3	3	3	0
	ばいじん	5	3	3	3	0
廃棄物処理施設等周辺		12	8	6	7	7
排出基準超過による停止命令		0	0	0	0	0

(2) ごみ処理施設

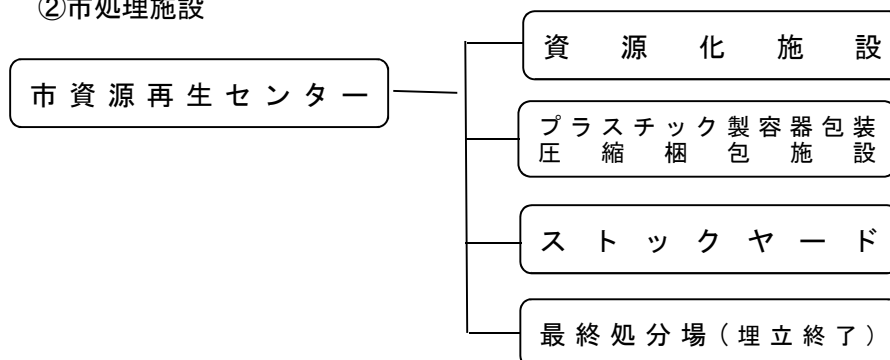
①長野広域連合処理施設



中間処理施設

施設	処理能力等	備考
ながの環境エネルギーセンター (松岡2-27-1)	全連続燃焼式 405トン/24h (135トン/24h×3炉) ストーカ式焼却炉	平成31年(2019年)3月1日稼働 (平成30年(2018年)10月17日から平成30年(2019年)2月28日までは試運転) 発電出力 7,910kW 焼却処理に伴い発生した熱を積極的に有効活用(発電・熱利用) 発電された電気の一部を市立の小中高等学校80校77施設に供給 隣接するサンマリーンながのへ冷暖房の熱源を供給

②市処理施設

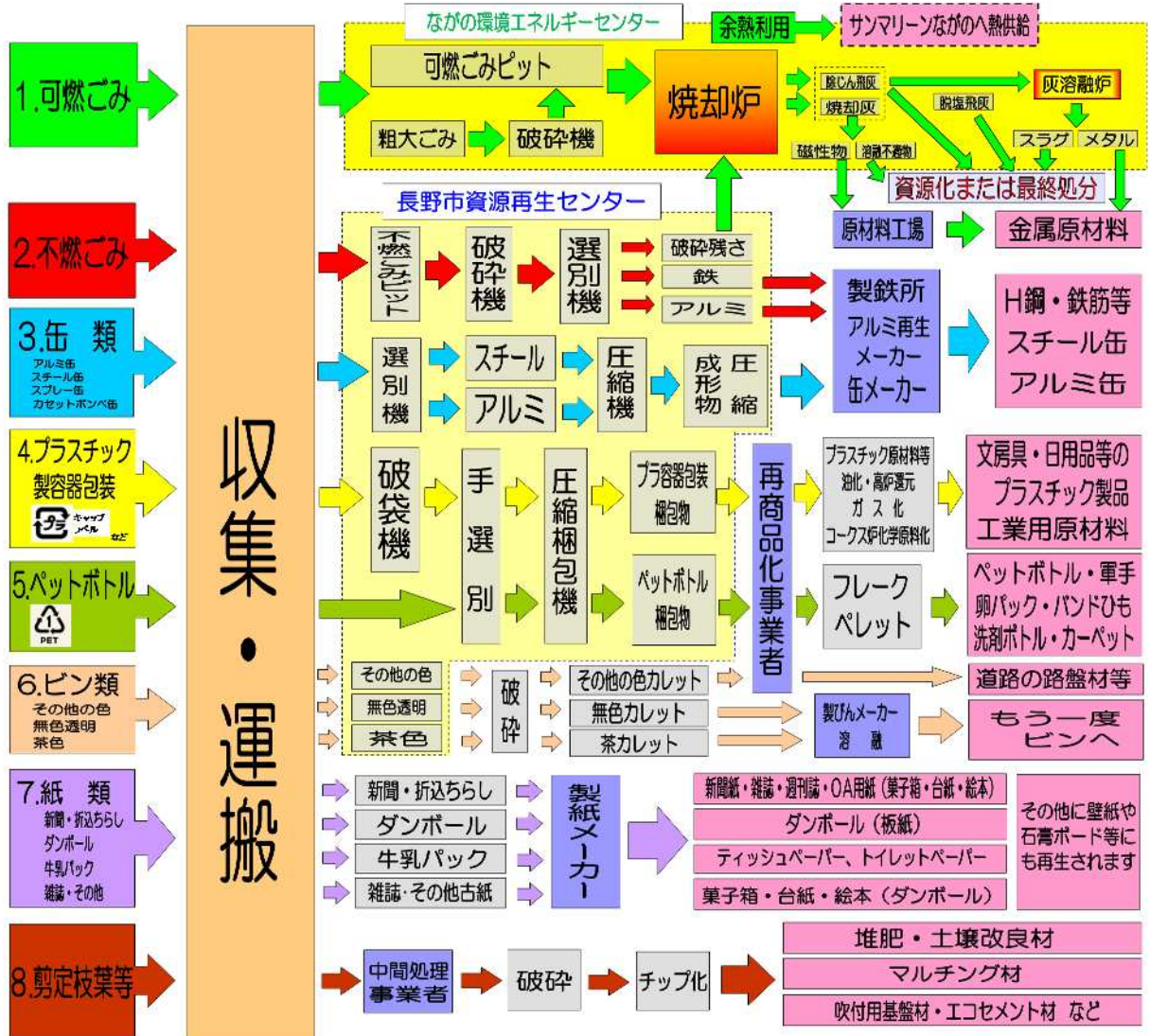


資源化施設・保管施設

施設	処理能力等	備考
資源化施設 (松岡2-42-1)	不燃系 150トン/5h 回転式破碎処理、選別処理 資源系 20トン/5h 鉄・アルミ圧縮処理	平成8年4月 稼働開始
プラスチック製容器包装圧縮梱包施設 (松岡2-42-1)	10トン/5h×2系列 油圧式、ラッピング+PPバンド	平成16年7月 稼働開始
ストックヤード (松岡2-23-24)	処理困難物の一時保管	平成19年3月 稼働開始

(3) ごみ処理施設

①家庭ごみ



②事業系ごみ

